

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年12月1日(2022.12.1)

【公開番号】特開2022-132471(P2022-132471A)
 【公開日】令和4年9月8日(2022.9.8)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-166
 【出願番号】特願2022-113622(P2022-113622)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

A 6 3 F 5/04 6 0 2 C

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月22日(2022.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

清算スイッチと、

マックスベットスイッチと、を備え、

所定の状況にて、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作が所定時間継続すると清算処理が実行可能となるよう構成されており、

前記所定の状況にて、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作が所定時間継続する前に当該清算スイッチが離されると清算処理が実行されないよう構成されており、

30

前記所定の状況にて、マックスベットスイッチが操作されると最大ベット数がベット可能となるよう構成されており、

前記所定の状況にて、マックスベットスイッチランプが所定の点灯態様で点灯可能であるよう構成されており、

前記所定の状況にて、清算スイッチが操作された後の所定タイミングから清算処理が実行される前の特定タイミングまでの間は、マックスベットスイッチが操作されても最大ベット数がベットされないよう構成されており、

前記所定の状況にて、清算スイッチが操作された後の前記所定タイミングから清算処理が実行される前の前記特定タイミングまでの間は、マックスベットスイッチランプが所定の点灯態様で点灯可能であるよう構成されている

40

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明は、清算スイッチと、マックスベットスイッチと、を備え、所定の状況にて、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作が所定時間継続すると清算処理が実

50

行可能となるよう構成されており、前記所定の状況にて、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作が所定時間継続する前に当該清算スイッチが離されると清算処理が実行されないよう構成されており、前記所定の状況にて、マックスベットスイッチが操作されると最大ベット数がベット可能となるよう構成されており、前記所定の状況にて、マックスベットスイッチランプが所定の点灯態様で点灯可能であるよう構成されており、前記所定の状況にて、清算スイッチが操作された後の所定タイミングから清算処理が実行される前の特定タイミングまでの間は、マックスベットスイッチが操作されても最大ベット数がベットされないよう構成されており、前記所定の状況にて、清算スイッチが操作された後の前記所定タイミングから清算処理が実行される前の前記特定タイミングまでの間は、マックスベットスイッチランプが所定の点灯態様で点灯可能であるよう構成されている態様である。

10

また本発明は、清算スイッチと、リセットスイッチと、を備え、清算スイッチが操作されたことに応じて清算処理を実行可能であり、リセットスイッチが操作されたことに応じてエラー解除処理を実行可能である遊技機（例えば、スロットマシン）であって、所定のエラー発生中に清算スイッチが操作され、当該清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作に応じて清算処理を実行開始するまでの期間において、リセットスイッチが操作された場合は、所定のエラー解除処理を実行することが可能に構成されることを特徴とする態様であってもよい。

20

30

40

50